



No.1088
 発行
 2022年
 12月20日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 清野 聡
 編集責任者
 教 宣 部

こくみん共済への移行手続き

2023年に移行します

交運共済からこくみん共済へ来年7月に移行するので、地本役員に対して説明会が開催されました。12月10日にこくみん共済の担当者と交運共済の担当者が出席し移行手続きの具体的手順が説明されました。

**解約書&新規契約書
 発送は1月10日**

来年の1月10日に、交運共済の解約書類と新規契約書が発送されます。書類は各個人宅へ郵送されます。



マイカー共済は満期時に手続き

新規加入書類には、今まで交運共済加入者は加入人数が記載されています。(生命・交通災害・火災の三点)
 契約内容の確認、そして変更については訂正し記入します。

マイカー共済は満期時に手続きをします。新たに新規で加入も可能です。その時は質問用紙が同封されていますので、その用紙に記入が必要で。



同一生計の家族に限る

支払いは給与控除となりますが現職で無い方は銀行口座からの支払いとなります。支払いは月払いとなります。そして、加入については同一生計の家族に限ります。こくみん共済の団体割引率は30%です。交運共済は12・5%でしたのでかなり御得です。



説明会を開く

地本ではこくみん共済の書類の記入など、手続きについて説明会を開催します。2月4日13時、地本事務所で行います。こくみん共済の担当者から来て頂いて、書類の記入方法を具体的に説明します。当日は、解約書と新規契約書など持参していただき、実際に記入作業を行います。



警察法では「不偏不党」となっていますが実態はどうなっていますか？

その1

●警察が職務につくあたり、「不偏不党且つ公平中正」の立場で、「日本国憲法の保障する個人の権利及び自由の干渉にわたる等その権限を濫用することがあってはならない」と警察法は定めています。

○これは、戦前、主権在民を唱えたり戦争に反対したりする人々を特別高等警察（特高警察）が弾圧したり、一般の警察官も政府の政策を批判したりする人びとを抑圧した苦い歴史の反省から生まれたものです。

○警察には、市民の安全に奉仕する「市民警察」の顔と、権力者のために敵対者を抑圧する「政治警察」の顔があります。公安警察（警備公安警察）は政治警察で、ときの権力者のために活動しています。

○日本の警察は、戦後長年にわたり、「不偏不党且つ公平中正」ではなく、権勢を握る自民党の政治を守るために、その役割を果たし、自民党の政治に反対する政党や個人・団体を敵視してきました。



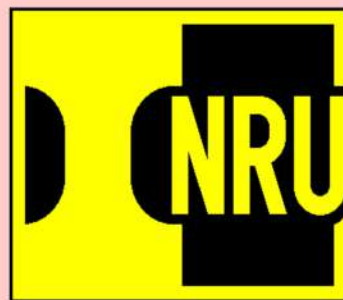
「のびのび社会活動・市民運動をすすめるために」
 日本国民救援会
 から記載しました

●電話は
 0120・155・233
 総合共済は、こくみん共済へ移行します。若干内容が変わります。交運共済の職員は来年の6月に退職します。
 問い合わせについて、交運共済移転センターが来年1月から7月まで対応し、マイカー共済は来年7月から1年間対応します。



こくみんな共済への 移行説明会開催について

2023年2月4日



13時から 地本事務所2階



○多くの組合員の出席をよろしく
 お願いいたします。当日は、書類
 の記入を行いますので書類持参
 で出席してください。
 ○こくみんな共済の担当者から出
 席していただき行います。

編集後記

12月も中旬になり寒さは一段と厳しくなってきました。
 12月2日に新潟市内も雪が降りま
 した。3センチくらい積もったみた
 いですが、すぐにとけました。
 まだ、冬タイヤに交換していない
 人もいたようです。ラジオで業者に
 頼んでもタイヤの交換に3時間以上
 かかると話していました。



新潟市内は、昨シーズンはほとん
 ど雪が降りませんでした。今シーズ
 ンはどうでしょうか？
 新潟市民は雪に慣れていませんの
 で30センチの雪が積もると、パニッ
 クになってしまいます。昨シシーズ
 ンは魚沼、津南、十日町で大雪でし
 た。今シーズンはどうなることでし
 ょう・・・。

